

教会だより

二俣川カトリック教会



新年のご挨拶

ドーバル神父

明けましておめでとうございます。私たちの教会が生まれてから早くも一年になります。去年の二月七日に始めて御ミサをたてました。そして、三月一日には献堂式があり荒井司教様にお出で頂きました。

この一年の間、皆さんは本当によく働いて下さいました。婦人会や男子の会は教会のために、いろんな準備や行事をして下さいました。例えば、献堂式の準備や座布団を用意したり、垣根を作ったり、又夏期学校バザーなどの行事、クリスマスにはパンフレット二千部、新聞三千部を配って頂きました。そして、すばらしい馬小屋、クリスマスツリー、お花など。

JOCF（カトリック青年労働者連盟Ⅱ女子組会）も、高校生も、聖歌隊も、よく頑張りました。

信者は御聖堂が溢れる程、いっぱいになりました。

信者名簿によれば、昨年五月一日には、一五七名でしたが、十二月一日には、二四三名、クリスマスのときには、約二八〇名にもなりました。この外、この教会が近くにあるのを、まだ知らない信者の方も居られるでしょうし、新しくこの地へ引越して来られる信者の方もあり、そのために信者の数はもつと多くなり御復活の頃には、三〇〇名を超えるものと予想されます。

又、この九ヶ月の間に洗礼を受けられた方は、二一名（この中大人は三名）になります。尚、現在一二名の方が、公教要理を勉強して居られます。

さて、この新しい年（一九六六年）も、みんなで頑張らしましょう。

私たちの兄弟達を救う為に大切な事は強い信仰をもって善を行うことです。そして、善を行うために必要な事は、犠牲と愛徳であります。

お知らせ

一、荒井司教様による御ミサ

来たる二月六日（日）は当教会ができてから一周年に当たります。これを記念しまして、当日九時の御ミサは荒井司教様によって行われます。全員この御ミサには是非参加しましょう。

二、堅信式が行われます。

五月二十二日（日）当教会において堅信式が行われます。そのための公教要理が行われますので、受堅を御希望の方は、神父様に申し出て下さい。公教要理を行う日時につきましました。後日お知らせいたします。

三、伊藤神父様が来て下さいます。

一月二十日（日）には告解とお説教のため、伊藤神父様が来て下さいますのでお知らせいたします。

四、男子の会開催日変更について

一月十五日（土）の男子の会で、検討の結果、より多くの人々が、

参加できるように第三日曜日の九時の御ミサ後開催することに決定しました。詳しい内容につきましては、二月の男子の会で決定いたしますから是非御参加下さい。

五、婦人会より

一月七日（金）の初金曜日の婦人会で次のように決まりました。婦人会は初金の午前十時の御ミサより始まります。御ミサの後、一時間を聖書の研究に、そしてあとの三十分を自由問題の討議ということになっております。

六、家庭会について

一月十五日（土）の男子の会で次のような意見が圧倒的に多数を占めていました。すなわち、家庭会は毎月一回は多すぎるので、これを三ヶ月に一回にしてはどうかと云うご意見です。これについて各地区の家庭会で検討をお願いいたします。

七、聖歌練習をいたします。

毎日曜日九時の御ミサ後約五分

間位、聖歌の練習をいたします。皆様方も必ず練習をなさいますようお願いいたします。

八、会計報告について

昭和四十年度の会計を別表の通り報告いたします。会計につきましては、西山氏の大変なお骨折りがございました。氏の御苦勞に対して厚く感謝いたします。

— 以上 —

会計雑感

皆様から毎月戴く維持費が、今までにどんなふうに使れたか、この会計報告によって理解して頂ければ幸いです。

最初の頃は、二俣川近郊に信者さんが幾人ぐらい居るだろうかと、毎日曜日に聖堂の下足番を兼ねて、靴の数をかぞえて神父様に報告していたものです。近頃では、大祝日の時ぐらいだけしか人数を当っていませんが、聖堂も溢れんばかりで、教

会でも、時差礼拝でも考えなければの盛況です。

教会維持費もスムーズになってきました。聖堂内の備品も揃えられ、立派になりましたことは、皆様の教会に対する深い御理解と御協力の賜と感謝しております。

今後とも至らぬものですが、よろしく御導き下さるよう、お願い致します。

四一、一、一五

（会計 西山 幸雄）

編集室より

◎会報名称についてのアンケートに御協力下さいましてありがとうございます。未だ決定に至って居りませんので、本号は「教会だより」と致しました。悪しからず。

◎毎日寒い日が続きます。風邪を引かぬ様、注意致しましょう。

昭和40年度会計報告

41.1.15 二俣川カトリック教会

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
教会準備金	4,530	教会設立までの地元 信者の寄付金 移民のため、聖ペト ロ信仰公布会等の献 金	経常費	130,132	祭儀行事,光熱水道,事務,図書,人件費等
維持費	296,314		設備費	55,330	垣根,掲示板,電話,石垣工事等
雑収入	5,966		備品	168,874	
ボーナス献金	121,400		宣教費	27,670	ポスターパンフレット,新聞等
月定献金	7,450		雑費・消耗品	21,735	
			月定献金	7,450	
			小計	411,191	
			41年度繰越	24,469	
合計	435,660		合計	435,660	

◎上記に含まれていない別会計及び報告事項は下記の通りです。

1. 献堂式の費用 39,490円 (前回報告しましたが寄附による別会計)
2. 冷蔵庫 50,000円 (寄付による別会計)
3. バザー利益金 69,114円

この利益金は、将来大きな聖堂を建設するための準備金として、聖堂建設委員会によって管理され、現在横浜銀行に預金してあります。

4. ボーナス献金は、新年度も引き続き献金されましたので、年末分は、1月9日現在の合計額は、85,700円 となって居ります。

- 以上 -